

炎症性腸疾患の増加が叫ばれて久しいですが、いまだにその勢いは衰えず、もはやあまり稀な疾患ではなくなってきたような気がします。私が研修医の頃は、炎症性腸疾患はまだ稀な疾患であり、とくに Crohn 病は希少性の高い、治療法の確立していない疾患でした。

大学での初期研修を終えて地方の病院で研鑽を積み始めた頃（30 年前）、1 人の 30 代前半の Crohn 病患者に出会いました。その頃は、腸管切除量を最小限にするという現在では常識のことがようやく確立しつつある頃でした。13 歳で発症し、複雑な経過を経てすでに胃切除、結腸全全摘術を受け、回腸 S 状結腸吻合部と腹壁の間に瘻孔が形成され低栄養状態となっていました。治療に難渋したあげく、東京の T 先生にお願いすることになり、転院となりました。まもなく T 先生から初発時からの詳細なデータをできるだけ集めて送ってほしいとの連絡があり、前医にもお願いして苦労して集めて送ったのを覚えています。

その頃の私は研修医あがり、T 先生も 30 代半ばの新進気鋭の若手医師でいらっしゃいました。この患者さんの縁で当時 1 度だけお会いする機会があり、難治な Crohn 病に立ち向かう情熱と一例一例を大事にする事の重要性を教えていただき、深い感銘を受けたのを覚えています。

その後、T 先生は数えきれないほど多くの（多分日本で 1 番多くの）炎症性腸疾患の患者さんを診療され、日本で最もご高名な大家の一人となりました。つい先日、学会のランチョンセミナーの司会をされた時にご挨拶したところ、私とその患者さんの名前を覚えておられ、再会を喜んでいただきました。先生にとっても忘れられない患者であるとのこと。名ばかりの IBD センター長の肩書の入った私の名刺をお渡しすると大変喜ばれ、大いに激励していただきました。私に深い印象を残したその患者さんは、すでにお亡くなりになったとのこと。患者さんに思いをはせ、当時は想像もできなかった分子生物学的治療薬が開発され、有効な治療が行われている現在の Crohn 病の治療状況に感謝するとともに、新たな決意で診療へ取り組む力をいただいた気がします。（橋口陽二郎）

臨床外科（第 74 巻 第 1 号）

発行 株式会社 医学書院

代表者 金原 俊

〒113-8719 東京都文京区本郷 1-28-23

☎ 社内案内 (03) 3817-5600

販売部直通 (03) 3817-5659

振替口座 00170-9-96693 番

☎ 本誌編集室直通 (03) 3817-5708

ファクシミリ (03) 3815-7802

E-mail: ringe@igaku-shoin.co.jp

担当 松永・川村・水野・安部

2019 年 1 月 20 日発行（毎月 1 回 20 日発行）

（1 部）定価：本体 2,700 円＋税

2019 年年間購読料（増刊号を含む 13 冊、送料弊社負担）	
冊子版/通常	39,840 円＋税
冊子版/個人特別割引	36,720 円＋税
電子版/個人特別割引	36,720 円＋税
冊子+電子版/個人特別割引	41,720 円＋税

印刷所 三美印刷(株) 電話 (03) 3803-3131

広告申込所 日本医学広告社 電話 (03) 5226-2791

・ Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2019, Printed in Japan

・ 本誌に掲載された著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・貸与権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は株式会社医学書院が保有します。

・ 本誌を無断で複製する行為（複写、スキャン、デジタルデータ化など）は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学、病院、診療所、企業などにおいて、業務上使用する目的（診療、研究活動を含む）で上記の行為を行うことは、その使用範囲が内部的であっても、私的使用には該当せず、違法です。また私的使用に該当する場合であっても、代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。

・ **JCOPY** 〔出版者著作権管理機構 委託出版物〕

本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に、出版者著作権管理機構(電話 03-5244-5088, FAX 03-5244-5089, e-mail: info@jcopy.or.jp)の許諾を得てください。

・ 医学書院ホームページ(インターネット)は <http://www.igaku-shoin.co.jp> です。

*「臨床外科」は株式会社医学書院の登録商標です。